

令和2年度12月補正予算の概要

■一般会計補正予算（第7号）

補正額 10億8,121万5千円の追加

補正後予算総額 507億6,666万8千円

今回の補正予算は、ふるさと応援寄附金の増加に伴う関連経費及び基金積立金、大雨災害等に係る災害復旧費、小中学校の特別支援教室やトイレの改修事業、新型コロナウイルス感染症対策に係る事業、社会保障制度に関連する経費等の予算を追加計上し、人事異動等に伴う人件費の調整分や事業額の確定等に伴う不用額については減額しています。

財源は、国・県からの補助金、市債等の特定財源及び基金繰入金等で対応しています。

【主な歳出】

()は所管課

1款 議会費 ～ 10款 教育費

◆P26～69 職員人件費等（市長、副市長、教育長人件費含む） 7,378万2千円

人事異動に伴う職員人件費の調整及び市長、副市長、教育長の令和2年10月に支給した給料を減額したため人件費等を減額します。（総務課）

2款 総務費

◆P28, 29 ふるさと応援寄附推進事業費 2億2,351万5千円

ふるさと応援寄附金の増（+4.3億円）により、推進事業に係る記念品代（返礼品代）や諸手数料（システム利用料、返礼品送料）等の経費を増額します。

○報償費（記念品代）；124,886千円○役務費（諸手数料）；81,772千円○委託料；16,857千円（経営戦略課）

◆P30, 31 コミュニティセンター改修事業費 2,263万円

コロナ禍における「新しい生活様式」に対応したコミュニティセンター運営及び避難所としての利便性を向上するため、コミュニティセンターに公衆無線LANを整備します。

（地域振興課）

3款 民生費

◆P36, 37 障害福祉サービス事業費《市1/4、システム改修は1/2以内》 9,299万9千円

就労継続支援及び共同生活援助等サービスの利用者増加等に伴い、給付費を増額します。（福祉支援課）

◆ P 36, 37 後期高齢者医療制度関係費（医療療養給付費負担金） 2,613万1千円

被保険者及び医療費の増加に伴い、療養給付費負担金を増額します。（国保年金課）

6 款 農林水産業費

◆ P 48, 49 経営体育成対策事業費《全額県支出金》 2億2,696万1千円

令和2年7月豪雨及び台風9号、10号により被害を受けた農業者に対して、農業用機械・施設の修繕や再取得に係る経費を助成するため、農業機械・施設災害復旧支援事業補助金を追加計上します。（農業振興課）

◆ P 48, 49 その他農業振興費（スマート農業推進強化事業補助金） 1,106万5千円

コロナ禍における「新しい生活様式」を踏まえた農業における作業員間の感染防止及び労働不足の解消や作業効率の向上に向けたスマート農業を推進するため、糸島農業協同組合が設置するRTK基地局（衛星からの位置情報を補正し、高精度な位置情報を提供する基盤）等の整備に係る費用の一部を助成するための補助金を追加計上します。

※スマート農業推進強化事業補助金（県；事業費の1/2+市；事業費の1/4）（農業振興課）

10 款 教育費

◆ P 60, 61 事務局費（GIGAスクールサポーター配置業務委託）《市1/2》 861万3千円

国のGIGAスクール構想を踏まえた一人一台タブレットPCや校内通信ネットワークの整備が完了するため、運用にあたってのネットワーク管理や児童生徒への授業支援、教員への研修などを行うGIGAスクールサポーターの配置委託費を増額します。（学校教育課）

◆ P 64, 65 小学校改修事業費 1億1,446万8千円

令和3年度学級編制に伴う特別支援教室が増加（東風小3、深江小1、可也3）するため、教室改造の工事費を増額します。（11,867千円）

また、国庫補助金の追加内示により令和3年度に予定していた長糸小学校及び桜野小学校のトイレ改修を前倒して実施するため工事費を増額します。（102,601千円；国1/3）（教育総務課）

◆ P 66, 67 中学校改修事業費 752万9千円

令和3年度学級編制に伴う特別支援教室が増加（前原中1、前原東中2、二丈中1、志摩中1）するため、教室改造の工事費を増額します。（教育総務課）

11 款 災害復旧費

◆ P 70, 71 農業用施設災害復旧費 4,461万1千円

令和元年8月豪雨災害により被災した夫婦石ため池災害復旧工事における補助対象事業費の増額及び国の補助が分割補助（令和元年度と令和2年度に分けて補助）となったため、工事費を増額します。（農林水産課）

◆ P 70, 71 林業施設災害復旧費 7,222万2千円

令和2年7月豪雨災害により、林道第2雷山浮嶽線及び第4雷山浮嶽線の2箇所が被災したため、工事費を増額します。（農林水産課）

13款 諸支出金

◆P74, 75 ふるさと応援基金積立金 4億3,000万円

寄附額の目標を6億5千万円に設定していたが、今年度10億8千万円の寄附額を見込めるため、基金積立金を増額します。(経営戦略課)

【主な歳入】

◆P16~21 国・県支出金 4億4,501万8千円

国県補助事業の採択等により補助金等を増額します。
(農業振興課、農林水産課、福祉支援課、教育総務課、子ども課等)

◆P20, 21 寄附金 4億3,000万円

ふるさと応援寄附金の増により寄附金を増額します。(経営戦略課)

◆P22, 23 市債 8,370万円

小学校改修事業や林道緊急自然災害防止対策事業など市債を増額します。
(教育総務課、農林水産課、建設課、施設管理課等)

◆P22, 23 財政調整基金繰入金 9,200万円 (財政課)

【第2表 継続費】(P6) 変更1件

(千円)

事業名	補正前			補正後		
	総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
農業用施設災害復旧事業	104,000	R 1	99,000	148,611	R 1	99,000
		R 2	5,000		R 2	49,611

令和2年度の補助対象事業費の増額が見込まれ、また、国の補助が分割補助(令和元年度と令和2年度に分けて補助)となったため、事業総額及び年割額等を変更します。

【第3表 繰越明許費】(P7) 追加2件

◆新型コロナウイルス感染症対策事業(コミュニティセンター改修事業費)(新規) 2,261万6千円

新型コロナウイルス対策に講じた新しい生活様式に対応するため、早急に事業を完了する必要があるが、事業者の選定等に日数を要し、年度内での事業完了が困難であるため、必要な額を繰越します。(地域振興課)

◆小学校トイレ改修事業(新規) 1億260万1千円

生徒がいない夏休みを含む工事期間とし、工事完了を令和3年12月予定としているため必要な額を繰越します。(教育総務課)

【第4表 債務負担行為】(P8) 追加7件

◆一般事務委託（新規）

令和2年度から令和3年度まで 限度額 5,241万9千円

令和2年度に入札を行い、事務委託業務を通年で委託するため、債務負担行為を設定します。

(総務課)

◆一般事務委託【秘書】（新規）

令和2年度から令和3年度まで 限度額 343万8千円

令和2年度に入札を行い、事務委託業務を通年で委託するため、債務負担行為を設定します。

(秘書広報課)

◆健康福祉センターあごら管理運営委託【指定管理料】（新規）

令和2年度から令和7年度まで 限度額 協定に定める額

糸島市健康福祉センターあごらの指定管理期間を令和7年度までと設定しており、指定管理者に対し複数年にわたり管理のための経費を支出する必要があるため、債務負担行為を設定します。

(介護・高齢者支援課)

◆健康福祉センターふれあい管理運営委託【指定管理料】（新規）

令和2年度から令和7年度まで 限度額 協定に定める額

糸島市健康福祉センターふれあいの指定管理期間を令和7年度までと設定しており、指定管理者に対し複数年にわたり管理のための経費を支出する必要があるため、債務負担行為を設定します。

(介護・高齢者支援課)

◆病児・病後児保育施設管理運営委託【指定管理料】（新規）

令和2年度から令和7年度まで 限度額 協定に定める額

糸島市病児・病後児保育施設の指定管理期間を令和7年度までと設定しており、指定管理者に対し複数年にわたり管理のための経費を支出する必要があるため、債務負担行為を設定します。

(子ども課)

◆いとしま応援プラザ管理運営委託【指定管理料】（新規）

令和2年度から令和5年度まで 限度額 協定に定める額

いとしま応援プラザの指定管理期間を令和5年度までと設定しており、指定管理者に対し複数年にわたり管理のための経費を支出する必要があるため、債務負担行為を設定します。

(商工観光課)

◆白糸の滝ふれあいの里管理運営委託【指定管理料】（新規）

令和2年度から令和7年度まで 限度額 協定に定める額

白糸の滝ふれあいの里の指定管理期間を令和7年度までと設定しており、指定管理者に対し複数年にわたり管理のための経費を支出する必要があるため、債務負担行為を設定します。

(商工観光課)

【第5表 地方債補正】(P9)

◆ 追加 5件 変更 6件 廃止 1件

■特別会計補正予算

(単位：千円)

会計・補正	補正額	補正後額	主な内容(歳出)
国保(3号)	△6,391	12,837,271	職員人件費 △6,391千円(人事異動等による減額)
介護(2号)	56,719	9,380,334	職員人件費 11,218千円(人事異動等による増額)、 一般管理費 4,961千円(システム改修)、 介護給付費準備基金積立金 40,540千円(財調積立)
後期(2号)	△2,123	1,499,079	一般管理費 1,084千円(システム改修)、 職員人件費 36千円(人事異動等による増額)、 後期高齢者医療広域連合納付金 △3,243
渡船(2号)	649	124,552	職員人件費 649千円(人事異動等による増額)

■公営企業会計補正予算

【水道事業会計(1号)】

(単位：千円)

収 入			支 出		
款	補正額	補正後額	款	補正額	補正後額
1 水道事業収益	1,870	1,812,262	1 水道事業費用	1,165	1,709,030
2 資本的収入	26,290	359,085	2 資本的支出	△701	968,997

《補正内容》

人事異動に伴う調整及び前年度決算額確定等による補正

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 609,912千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 868千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 45,245千円、減債積立金 181,626千円及び過年度分損益勘定留保資金 382,173千円で補てんするものとする。

【下水道事業会計(1号)】

(単位：千円)

収 入			支 出		
款	補正額	補正後額	款	補正額	補正後額
1 下水道事業収益	△130,936	2,349,862	1 下水道事業費用	△55,931	2,081,949
2 資本的収入	△58,327	883,377	2 資本的支出	△21,955	1,735,754

《補正内容》

人事異動に伴う調整及び前年度決算額確定等による補正

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 852,377千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 37,114千円、減債積立金 491,739千円及び過年度分損益勘定留保資金 323,524千円で補てんするものとする。